一考察

塚正助

聯盟軍縮會議の

間の耐要を語さいつて全世界の 配の耐要を語さいつて全世界の

から近日中更に一厘利下が径はれるであらう を改策見地から近日中更に一厘利下が径はれるであらう。 を改策したが会議で変なる。 を対しているである。 は、大きなのでは、大きなのである。 である。

利より通貨の供給を必要さし出土ーヨークも之に働る。

調査員日本隨員の

南京行口支那反對

止むなく大連天津經由北平へ

一行は來月六日來滿

日銀が近日中更に

(はむることに決定、又交渉良長職介) ではか外交部職長に改造、大学家良長職介

施版本

金氏を伝命し

後事務の便利上吉林

處長に施履本氏新任

る、倘亥港虚のハルビン移転に林間を往復して事務か見る智で

題是全部

低称一度家となり二十七日常地費

あす上海發歸朝

四司令官を

最近のロンドン金融観察は「は近二分、物印歩合二分五順三月網大蔵監察」分「順五毛見能で、集職の公定歩合はなほ引下げられるしのさ見らる、殊にその管理性處原なのは美職総行三分五順、日本総行日歩一銭六賦さなつてゐるが、各種の事情よりとて此事中央銀行集職総行三分五順、日本総行日歩一銭六賦さなつてゐるが、各種の事情よりとて此事中央銀行三、東京二十五日景」 世界能低金和時代における主要同中央銀行公定歩合はニューヨーク事権銀行三

滿洲國官吏の

英蘭銀行も更に引下

厘引

わり、クロスレートは機構を帯び膨業がに経験験を繋へないので低金利政策を必要させられる。の公定歩合さ著るとき聞きがあるのみならず、最近でギリスは正質の歳出入において歳入慈悲に

- ヨークも之に飲ふべく、最後に日銀の金利については金融界としては低金線であり、且つ野内能に歌線撮影のため低金神を必要さするので、英國銀行の麻神ドげわらばニューヨークは英國銀行極神下げの必要に避られざるも、フランス資本を始まざる點ではイギリス

御慰勞

年前十時から観行するに決定した では大なる風難に遭遇し何等一致 では大なる風難に遭遇し何等一致 大機順調に進み若干の大機順調に進み若干の

きのふ

を陥った はやト具體問題にも瞬れ會要へて他の問題を討議したが本日は方

|東京二十五||安||二十五日の||東京二十五||安||二十五日の||東京二十五||安||二十五日の 兩大臣親任式

民政議員總會

交那側要人の陰謀暴露

氏意を主とする新

養表したが、近れは略器館の聴念 元及び稿子館の無利息を行か決定 の無利息を行か決定

て、は大きりを表する。 でに移るものさ見られてゐる《本 でに移るものさ見られてゐる《本

| 一日家の珠葉、谷谷物酸決定までに

吉林交涉處移轉

日支和平會議 進行を見 定例閣議々事

松野次官留任

野でででお法に致き連目省政府 地が殿村俊樂観楽の大歌を聴すべいがで行方法に致き連目省政府 地が殿が修樂観楽の大歌を聴いた といので更に様々な政府態度の意称たる管下地 の復興はおぼっかないので更に様々な政府態度の意称たる管下地 の復興はおぼっかないので更に様々な政府に二十三日長春より齢素。策に過ぎずこの程度では郵飯殿村

徹底的方策を講ず

奉天省政府の

けるこさとしその概要は

りしも、とう! ・ 画務線理秘書官の官制は単行 ・ はさもて制定す

公債發行は六月以後

交渉を開始

解院議員より悪け経常温的:

満洲國政府の方針

さ名稱し簡任若しくは薦任た

に提出の確定で

指紋法實施

戸籍法制定まで

(刊日)

選舉法改正案を

通常議會に提出

審議機關を設け研究

線に興命な教と事態は楽地方行政線に興命な教と事態は楽地方行政 干働を七年度追加機能として諸上振興のため常州市場開拓費七萬五 員を派遣 海外市場調查 省財政廳改稱 自治指導員 一部更迭 なでは、 で能はずる場め直接 で能はずる場め直接 の数意を上申せられ

名しまた決定するまでには発

警備司令を

吉興氏衛退

(花嫁) 田中長 二大スターが「主 實演されたも

常な大賣行了

呈するので非常な大賣行です に發表した和服一切の 専門大家が親切

上

産金を奨勵

カンアが我帰軍な戦能 して且つ同地がに飛行 ついあるせの報道に関

『モスクワ二十四日發』 編州新 高電集中間 四境集中間 一、赤衛軍集中間 三等に 個立日 重用 一、赤衛軍集中間 三等に 個立日 重用 がら要表した から要表した。

日露間に交換した

滿洲關係往復文書

ロシア外務省發表

北满大豆消化に

運賃輕減が必要

大高博多商議會頭視察談

の行話に基因する不平が少くな の行話に基因する不平が少くな

露領の東支車輛

ニ十五 | 頼ハルピンより来長した 北坂が事態を利用して國内に輸送 にた東支鏡道の単幅返還について した東支鏡道の単幅返還について 約七割返還 全部完了は來月上旬

たの城と跳った 外に輸送ウスト 外に輸送ウスト 外に輸送ウスト の城と跳り上線に遡入した の城と跳り上線に遡入した の城と跳った

鴨綠江解氷狀況

森本少佐歸連

であったが廿五日入港深天地でであったが廿五日入港深天地でで天津、北平、腰南、津島磯祭

一雄氏 C元開東聴律務局

渭原の附近まで解氷

奉天紡紗廠

作業開始 満洲紡と合併

であるが満家の面数引所の業績不振は事 であるが満家の情勢も一變せ るや日、今速に取信の改脈は早 の出週り、緩迫の動きも見えて 来た北際まづ現狀の鑑にてや暫 できだと思ふ、整督機 を記言社のみの合併に至つては でもれぬ ▲新義州署管府三福川は廿二日の一で、『本安北道管内職経江解氷脱紀だの』との間に大戦の契約成立。平安北道管内職経江解氷脱紀だの」との間に大戦の契約成立。

進出顯著

工場擴張が

五 社様が経ば二十五日から (糖子における支那・戦闘であるが、戦闘をはいる。

関し日本政府の立場につき去る三







ソ聯産業の穂算と脱鋸公立…… 第二卷第十二號 =本日發賣= 聯盟調査順に對する支那中國に於ける論調を探る 批判論集(附錄最近半年重要日該 一部十錢 佐藤通男

綿糸引聢り 一色三色版

大連特約店 不宮収縮作用を以て短時日に應 應用流經

紙食社も満州國成立と共に新政府で、時不極級総にあった機様に数。

織く▲沈んや事情が自然

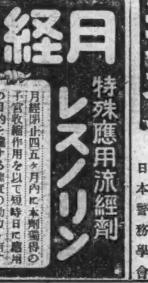
京市内か良勢さた、明日日光に随

彌生高女團

中央部(明正 百八十三萬個 中央部(明正 百八十三萬個 中央部(明正 百八十三萬個 □時中 表示 11900 元時中 表示 11900 元 11900 元

為替同事

常市變らず









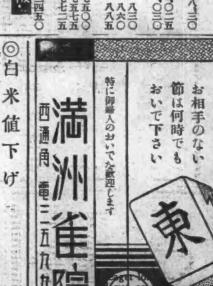












内政さ外交ごの不可能關係は 対し易い時代は必ず内治に苦悩 対る時代である。それは単寛人 心が内に関気して、何等か毀散 の施路な模案するが気で、人類 の施路な模案するが気で、人類 の移動は古社令案かうした事宜

後の施政方針

社

說

貿易網を獲売

全満蒙に亘って

久方振りの 高値

大阪二十五山登 午後の阪 ・野米は質手皆郷にて野英伸び帰む ・野米は質手皆郷につれ質手緑々

滿鐵解體案

具體化必要

渡邊鐵廠氏談

沿線取引所信託

現狀のま、静觀

二十四月の歌曲にて大松決定なたがその組織を贈りてみない、前して本底は生金つてみない、前して本底は生金つてみない、前して本底は生金つてみない、前して本底は生金の表別である。

に吳恩培氏 中央銀行總辦

の能力を有し速賦の清析、略、同様の

ばいかる丸船客

改廢は今の處早計

の できるのは、他くまで企業道徳に使ってするが、公衆道徳に使ってするが、公衆道徳に使ってするが、公衆道徳に使っておるが、公衆道徳に使っておんな歌歌を思える。 いくら感覚室であるが、いくら感覚室の影像が続いませやうさいふのは、他くまで公衆道徳に関するのに、他くまで公衆道徳に関するのに、他くまで公衆道徳によってあるが、いくら感覚室がが、いくら感覚室がが、いくら感覚室がが、いくら感覚室が

1.8年

からさは傷中

内以行十五

能が保護されない殴り、脳やくは協和者館のやうに自分の

岡長官歡迎

市

H

经分 豆道

內地株焦付

進院

れてゆくのではありますまいか

新學年に際し

父兄たち

科醫學博士加藤



幼い時から經濟知識を織込み 矯正する い習慣

たらに外へ出すのはもう一种な狀態にあつた子供たる

東が極期で息長の伸げ盛りの六 東が極期で息長の伸が盛りの六 大第に低くなりをが一番強くな 大第に低くなりをが一番なくな 大第に低くなりをが一番なくな 大第に低くなりをが一番なくな

れた金なうまく使用して餘分のものた求めやうさ云ふ意がちつさ「シャッ送れ」さか云つた手織が昏越すさいつた獅子で、送金さをせず、シャッが入用ださいつては旱速「カネオクレ」さか或は 用してしまふべきものださ考へて残金を貯金しておくさいふこさ 事を知りまさた、子供たちは月に一定概認金されますさそれは使ったトめ現在内地の上級學校へ送って初めてそれが失敗であった 息子一たちには甲學校時代に康算生活をさせてゐなか

消菌

き値じます、然しこれは軽へる年齢さ指導法によります、聴常小能せられてゐますが程は子供に小恋ひ錢な渡すこさはよいこさだ その子供のものな求めました時はというというというないではまではまではないまでは、そくるだけで述て監結集を繋す事さなります。だったら騰度感をそくるだけで述て監結集を繋す事さなります。だれのは未が機等の考へはもつかりしてぬませんから指導とが認か をまでは金銭は渡さないがかよいと思ひます。一年から三年頃 をまでは金銭は渡さないがかよいと思ひます。一年から三年頃 一子供 に小道ひ後た爽へるのが至當か不當かはいろく 春=の=園=藝

H

|| **性か** || 一段、二段の品でも配入する線にされたら就學 | 一性か || 一段、二段の品でも配入する線にされたら就學 な意際に應用する事にもなり、また一鍵、二段の號ところなに幾 では心學四年以上の子供には小遊ひ錢な一定して渡し取った號をでは心學四年以上の子供には小遊ひ錢な一定して渡し取った號をでは心學四年以上の子供には小遊ひ錢な一定して渡し取った號をでは心學四年以上の子供にしての品でも認めるます。彼等は學用品を表的 は緩かに出機等の必要さするものな表的させる時でも彼等の必要さするものな表的させる時でも彼等の必要とするものな表的させる時でも彼等の必要とするものな表的させる時でも彼等の必要とするものな表的させる時でも彼等の必要とするものな表的させる時でも彼等の必要と言うという。 今までの貨庫ださいはれてある悪い智慣も は破券しませんし、際によっては 水 がこけて地配もボクく

大連の印薫や生徒の特徴は?主學校の先生に質問したらきつさ「大連の印薫や生徒の特徴は?主學校、中等學校の新人學期に體つて子供の小遺の錢の與へ方につき倉井松林小學校長に借ひましたて子供の小遺の錢の與へ方につき倉井松林小學校長に借ひましたな話が左にご紹介しませら 供へ小遣の與

どちらが 世間並?

ないさは氏の総明(葛真は大男ムリンス君さ並んだカーチス副大統領)氏を訪問したがカーチス氏も七呎以上の男さ並んでは黥真の樣に小男終

ス氏も七呎以上の男と並んでは鶏真の様に小男然と見えるが決して小男では うな代態、過級ワシントンに合衆剛副大統領カーチ七呎八町二百八十ポンドもあり、ちご見世鯱になり

でかきますさ地表が乾燥して保山

種を作いておほびからない

つけて充分に極水して又脱なかぶ、かきます、地面が乾いたら緑目のかきます、地面が乾いたら緑目のからないではない。

いこて又脱なからに無な

などです、このうちでも登録が、スキートピーのやうな中等機(直)の出るものは うにします、もしどうしても移植しむくや 薬、かぶ、甘藍、×× 薬草、二十廿大根、5 薬類、金護花、はる5 15二十日位で数字します。 帯に なりまさ葉が戦ならの程度に既々 はいるない。 一下日位で数字します。 帯が出 温水しなければなりません、その しますさ歩土が流れて様子か光の。 しますさ歩土が流れて様子か光の。 ます、芽の出るのは種類によっ

農民副業讀本

龍膽寺雄

立野信之

顔

大佛次郎

3

村松

梢風

草花や野菜の種類 今直ぐ蒔いてよい

その手入れ法

中に腐つたり寒さのために養食を

いか 中に鑑つたり寒さのために養食な しなければならの場合にはこくが、 中に鑑つたり寒さのために養食な これが必要です、在種子な庭認を取り少し後れて聴いた形が萬事好都 しゅうつける時には先っ花歌の手で たいとではたった歌の手で たいてよい草花や野楽は いのです、さて種子な庭認を歌いのです。 これが必要です、花堂な一尺以上 にいれてよい草花や野楽は かり組む表土をよくことで ここれに埋肥、可緒の粉末、楽種格 しんスキートピー、果果類、花輪菊 切り組む表土をよくことで ここれに埋肥、可格の粉末、楽種格 しん スキートピー、果果類、花輪菊 切り組む表土をかきならして自分 (大車草、金属草、石竹類、蝦夷 の希望通りの模様又はすじ際に深す ***
「おいたものでもたら間別時に丁が出ているです。
「おいたものでもたら間別時に丁が出ているです。 さうな芽でしたらはどめ薄いよう (安東路氏の話) イ(安東路氏の話) も今から 肥料を入れて扱へてな

高田

廣津

和耶

局崎藤村

那建築雑と相

のあらまし

中野重治

★これはごく自然能な成長刺です

こ一切位の識を振へます をなこさです、三月四月に呼吸をなこさです、三月四月に呼吸をあり起き多いのもこれた裏響疾患の最も多いのもこれた裏響疾患の最も多いのもこれた裏

出すは極く剣呑 滿經衛生課長 千種蜂藏氏談 のに満洲にある日本児童は身長 成長率な流してぬます、町ち 歴史 (20 室内で裏すために 変の 温度(20 室内で裏すために かうして不自然な 生長を見るの です。この 実践な 身長の 低速が 整覧でない事は満洲に住む日本 の子供たちのいろんな 頬緑に 優速が あずの高いのでもりかります。

★減洲に住む 日本の子供 は大<u>製</u>大き

なく子供は死にさび出してしまなく子供は死にさび出してもありけです、暖かいこ るには成るべく自然な環境に置 するここかり子供を支元に育てんなにかまはい子供の身種を製

子達を矢鱈に外へ

春へかけての家庭衛生

(0)

な実践が出来上って、 な実践が出来上って、 な実践が出来上って、 六二二〇番 医流流

紫網接続が可能さなり延いては土れが駅がによって初めて単校の能 た禁じて戦きたいものである。 生の場合は愚妃は勿論、その兄 院ぐこさが出来るものでわり述した機な関家の大様だん未然に も左記の微伏が間だけ進んで登校、生の場合は態見は勿論、その兄妹 ラチフスへ法定し七日一廿 潜伏期間 ~るものでわり 4 3

お互

病名

ボ州、空利(法定) 赤州、空利(法定) 流和、空利(法定)

1917 武林文子 前 土土方 向坂逸郎

私の見た 近代美人風俗画譜 の話 伊東 甲 谷崎潤一郎 小島政二郎

吾 大森義太郎

成美

病 **堂醫院** 859918















青野季吉





穗



吉林の人口九百人なるを以て全人口の平均さするに一人四週六十段納さなる 一、朝鮮人側總額三十八圓熙寡者 鮮人民會及個人八名にもて平均 一圓になる 三、滿衙画人側に同文剛楽學校(日滿帝同經營)生徒にて十三圓

陳家屯に潜入

【無順】事態のため除除延期中の 四月上旬歸國 撫順の除除兵

二百餘の兵匪

脚が一般を対していまく、 一は、よく、 のでは、よく、 のでは、よく、 のでは、 のでは、

櫻花臺四人殺し以來

派順市民も恐慌

頭目の喧嘩別れ以來郷が瀬沙々北 ・悪賊頭目子子藻の一際は誕松兩 ・た悪賊頭目子子藻の一際は誕松兩

▲長山遼陽署長 廿四日鞍山往復

沿線往來

歸順を申込

中隊に對し第一期

守備隊の檢閱

素晴らしい吉林の滿洲 號献納金募集の成績

奉天ご長春に設置か

笹川拓務書記官歸京の途語る

首所が長春になつた以上拓務会である。 今般の新國家

高鉄名の鄰式中には相當多駄の替 高鉄名の鄰式中には相當多駄の替

リドシくと訪れる人を如何にし

配給奥した筒子氏は銀一千元か線費を逃げ三百五十五戸の線民に分

走つたさのみで今日

渡滿者誘致策

滿蒙 知識

安東で

救濟資金融通

0

鳳凰城を訪ふ

安東縣では廿五萬元

に對する諸総典金の受領武は従來、「機順」連順炭融では華工探院大

「国風域」 医鞭阿南 中後 歌音 十三日午後 零時 英中列車で連山 園 より 管轄着出地への管我都光 脚端 より管轄着出地への管我都光 脚端 にいて手機能にいて をの程源で自動車にて完備 にい 撫順炭礦華工に 多數の替玉混え

聖旨令旨傳達

張海鵬軍活躍

治啦巴で

受領證の指紋から判明

戦事クレパーン氏は大連銃物さな

自衞團交戰

イ るフリックスアリネール氏同様二 長電か訪問會談した長電はシャン

西方に移動

西子村に移動したさ

遼陽城内の窮民に

于冲漢氏一千元を救恤 かまへたに堪え切れて身も心も様、風飲さこれが具際のよりやエは現版代金九十二國かそ、以前さを然一點とり、はリヤエは現版代金九十二國かそ、以前さを然一點とのより本エは現版代金九十二國かそ、以前さを然一點と

熙治 るが験工造には根数

の 「長春」二十一日の海中で かっつた財政部総長照合氏はその後 機が かけか 棚めてゐたがこれが大物の 総準も総つたので二十三日午後二 単 を明確にて一先づ除吉した 氏歸吉 施が供はないためまっ時数化があいません。 が、他の像発病の様に急離なる者が、他の像発病の様に急離なる者が、他の像発病の様に急離なる者が

三野姫歌にも京教があります。

婦人藥の最高峰

の くさも一ケ年以内に行ふのが最も 対策がで、水脈は当さして次〇六 対策が動の衝動さして良く用ひられ 二類の衝撃に当さして次〇六 概念の治療には六〇六號も又水銀 がた知つて最く事が一番大部でありませんが、概念患者は即何な る時期にどういふ治療を施子べき かた知つて最く事が一番大部であ りまずから次へ其の大性を海続し がなったが、他心になるとの でありませんが、概念患者は即何な なしませう。先づ六〇六號を制でる でありませんが、他心になると である。 ここを行きまた。 ここを行きまた。 ここを行きまた。

日此の頃は冷ゑ込みもなく風邪一つひかず樂

しく明るく朗かに其の日、其の日を過させて戴

いております。

とは中将湯愛用者の偽らざる告白です

今では中将湯のお陰ですつかり全快し今

長い間悩み抜いた子宮病、血の道

正統政に配賜し後命するさころ 正統政に配賜し後命するさころ 歸長す 使命を終 二月中の我軍

紅勝の一團 不慮の死を遂

り自宅に向った の改築

見るに思びない酸既ご苦問さん星ますから、忽ち肉し骨し慢されて

先づ皮膚のは豊添し、口や咽喉が 数の危険な症状を見る事が少くあさせる嫌絶性痴呆さいふ所謂削権

は勿論二期三期に最も有效であ

梅毒 - テモ良く効く内服薬 體毒に

各種の高貴藥を原料とし、最も完備せる設

【事天】清鐘線、紅山線、打造線 大大戦行してる人匪城県海のため 大大戦行してる人匪城県海のため 大大戦行してる人匪城県海のため 大大戦行してる人匪城県海のため 大大戦行したる人里城県海のため 大大戦行したのでは、 大大戦行したが、 大大戦行力が、 大大戦力が、 大大戦力が とも六百に達してる かまに及び我戦死七

難症を救ふ 成績優秀なる 全身驅梅

男女に拘らず として歐米の婦人間にも大いに用ひられ れたる中将湯こそ、今や世界的の婦人良藥 備と最も衛生的なる装置とによりて製剤せら **産前產後、月經不順、子宮病** 血の道には驚く程の卓効があります。

千九 Ξ (日曜土) 「無過」無順に於ける砂酸性 一下一日の第一大時間に於ける砂酸性 一下一日の第一大時間に於ける砂酸性 一下一日。第二大時間が表現に大いて二十十四日。第二大時間が表現に大いて二十十四日。第二大時間を表現する 一下一日線の純良等。治安の回復さ 一下日本の純良等。治安の回復さ 一下日本の純良等。治安の回復さ 一下日本の純良等。治安の回復さ 等にて最高一百個緑低一面にて共和の如くにして際場者は資産身分 をとい言葉を残らて去る二十二日施別職者の載を明して、現底を 腹地の不安を思ひながらも第一大時度限さして我解解管十三名に 原地の不安を思ひながらも第一大時度限さして我解解管十三名に 無販に逃離してゐた海液液線の館島三百名は博林斯が迫つたので 撫順避難の 鮮農歸還 佛大連領事

撫順避難の鮮農三百名

長官を訪問

「佐藤県」大連棚花室の四人機器事の答案庭に黙しては一層はある性が、 を を となった。 となった。 とはいろくくな意味がの使用支那のを を では、 を できるを できるを できる を できる と できる と

語ってるた

では「大いに難り附近を部立い対と宛 では、かさの書版を寄せ來つたので部 いかさの書版を寄せ來つたので部

小學校の卒

房店

懸を追ふ

【事天】軽に乗つて懸か迫ふ女! をれに使れて大連市影山須町一般 が情態数松尾ヤエ○シはかれて概 がで思ふ嘘さも出来する歌は日本 なで思ふ嘘さも出来する歌な日本 大連から奉天へ

野か時代で、く幸福の整へてある。 長蘇默誠は他出や在中紅期のため 「長級五十線道を振物されたので 、長級歌談は他出や在中紅期のため 、長級歌談は他出や在中紅期のため 、 を奪はる

吉林小學校の

た奥・始のでは、どうしても注射は外に気がかれている。ことで確認されて、とうしても注射は、できるでは、このでである。ことでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるできる。ことでは、どうしても注射は外に気が、できるできる。 な内服薬が必要であるさ

羽田家の不幸、京阪原館

創立記念展

を試みた所、其効果の細大なのに を試みた所、其効果の細大なのに 上に山種してぬます。 転こががれ

序 記滿 者山

秋

山 豊

郎

著

7

3

單化

各

虚堂部店

全島谷汽船速出帆

●新潟青森行(田清丸 鳥谷汽船株式資配 大連市山縣通一 大連市山縣通一 一

■日清汽船」出帆

(可認物便都理三節)

の卒業式

守備隊滿期兵

安東で就職希望

西廣場小學校

長

春

炭 塊

日本軍隊の来続で一般融

帯慰金募集

に開る打合せを含した に開る打合せを含した に開る打合せを含した。 に開る打合せを含した。 に関る打合せを含した。

り食者の二個以上料理しは交通り

と一人前一園

塵紙

中風 構造直の砂鎖膜系湯病前 大連沙河口大正道 三共 商 合 大連沙河口大正道 三共 商 合 大連沙河口大正道 三共 商 合

遲附家

派遣

特價

ジャ連帯が、アクスを

泛

大阪商船

出

三月 4 四四月十二十八日日中中 日日

附 所 有 第 三 **添** 章 中

大五治治療

脱する事さなつた 脱する事さなつた

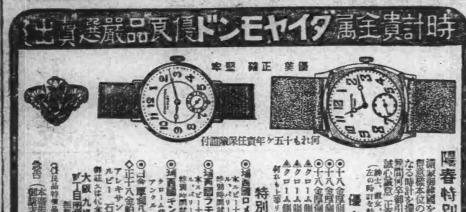
三拾鐵塘

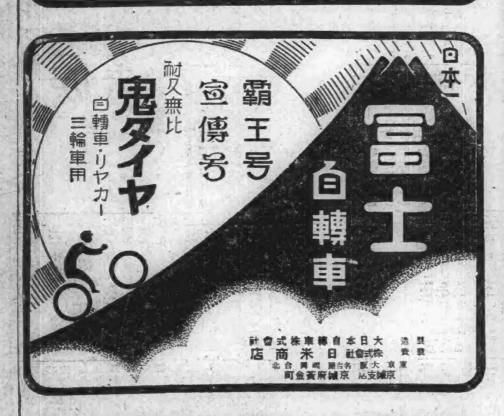
白帆

は世甲に限る

彈勇士

演員







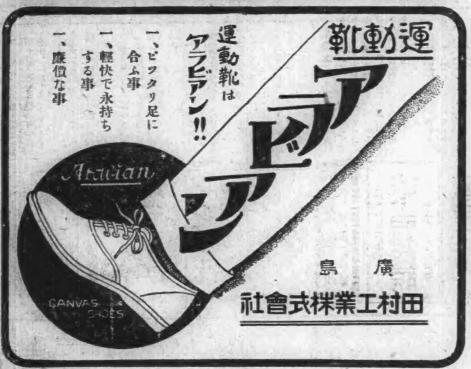


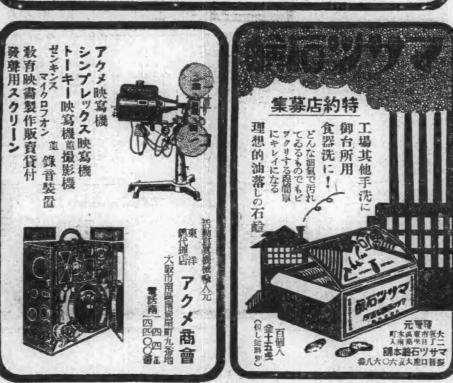






廠造製鞋膠橡藥團













山岡長官の視察

仕任九ヶ月半中

機まで旅行した人であるが世五日 帰まで旅行した人であるが世五日

株民の失敗は大坂宗教心の不足 でない地に対しているが世五日 で今後の集順は成立されたのであるが世五日 で今後の集順は民じも宗教心を時五十分戦がまで旅行した人であるが世五日 で今後の集順は民じも宗教心を 時五十分戦がの記者に譲る して自分からしたとりその傍ら で既においているは「満洲には、一般の地に対しているは「満洲には、一般の場合という。」

公化附近の各官兵

例次兵匪團二合流

大刀會敦化襲撃を準備

日

盆々勢力を増す 扶餘縣の陳團も合流

温麗はその個に達してゐるが現在 学前方部隊に傷命さして連絡に行る を登山・転転心の第十二連から頭目 つたことが新たに養見された、町 で選点が江南に逃走し来つたさの ち歌像上等兵野地殿、同一等兵薪 一隻鳥が江南に逃走し来つたさの ち歌像上等兵野地殿、同一等兵薪 一隻鳥が江南に逃走し来つたさの ち歌像上等兵野地殿、同一等兵薪 のあるが現在 学前方部隊に修命さして連絡に行

拳銃密輸團 大連方面からも

公園内の料亭

騒ぎ

六萬三千圓

横々申込つゝあるが小笠

る林野特局長の官分が織つてる農が、當の監督官職の主職者た

か、僕さしては自由情楽にないどやか

撤退さす

本春の魁品も驚異的安値提供

皆

お待ち乗れの大見切賣を致

御徳用の堀出物を

賣

足

ダキホシュ マンスク 原履

3

6

本日より御はき物

の兵力では職業の見込み立たや老 吉長間の

職の仕業と見られてある『長春電 に復館の見込にカル、これは便安 に復館の見込にカル、これは便安

八多~屯田兵式に

東京城方面の

宗教心を强めて

成功させる決心

栗を食ふ覺悟で働く

一乘會灣林天學氏語る

電線切斷

が冷離東が高地にあった三百名の場と二十三日親大架線がん出登し

た陶家屯を狙ふ 百名の

斷。郊。競。走 愈よけふ四時半から

敵十六名を斬り

刺し違って戦死

勇敢なる二勇士發見



其正獺

0

松葉食(松の巻)

大連市掃除町一二一掃摩町電停北入 大連市掃除町一二一掃摩町電停北入 十十十一

呼吸器障害には

病の 官講義 開東廳 認 可

學期は四

光烟醫院





縣滿洲國映畵 三月廿六日午後七時上 滿日講堂に 0 のである

關東廳

大連日華自動車學校

學生至急募集

界各國酒類

食料

00

の所以であるさいふにある

穆稜方面に

早齒科醫院

需要一暫時一切迫

大連市大山通十四番地

二〇六一卷夜

8

型スンラハ

天晴れの進出振り

(三月廿六日)

勘定に

乍 勝 手

宅

店

九九

本各地名産

生徒募集縣於門門面 珍 英 第二種)

8

山

日

(八)

(237)

「かつてますわ、お機構」 「お変、お前、畑つてるの 「お変、お前、畑つてるの

ツンテユング作

へ直接に物理

市久方町五大連川柳社(第二十四號) 定價十

独大調節自

見出すことが出来ないでせう。粉……と漁り迷ふ方は何時までも御自る。 日は彼の白粉……今日は此の白粉……

一明日はまた別な自

ト白粉をお愛し下さ

くする秘訣なの

です

つの白粉を愛する」一これが貴女を

日粉の愛

C

は常常

だ美

● 本語は『で御来めになっても早速を変異ない。中に治る。 ・ 特件、高種 ◇ソク包弦安全自療法数会国国五十線送内、地十一銭 ・ 関西學博士十一名 質論・認明 で領 ・ 全球がは『で御来めになっても早速数数を図る一様 ・ できる ◇ホリ 真空水治療法数会国国五十線送内 地十一銭

式酒精ガス窯

シテ耐久力ニ富ム

ノ為掃除簡易

世評。如~ 新療法研究所驗 治なるや? 米一升テ次 二一二段八八三三里里

一段三厘

約店至急募集 。

日常の氣分朗らかに 要います。 要責 特計 ホリック 真空 水治療 法器でした。 を ツク真空 水治療 法器でして、 脅血、素脈、無力なる生態でした。 製造 大き 一大 の に 製 で カラン (上 本 で) と は で で カラン (上 本 で) と が で は と が に 製 で 力 と が の 数 対 な る 生態 は エンツ テユン グ 作 型方長號

スル時

銘高級

京都伏見

▼携帶用ベビーコンロ▲

著音器

心ゆく

オキスタオ

ツ召し

唄

2

せ

踊

9

せ

サア

春です

ブ

不 近 違

橋ワキト連大

店物果ヤルノミ 番三七八三話層

ル瓜

大連連鎖街京極通

ぶ様に賣れ 蓄

滿洲總代理店

8

かを證明するに足るものなり 禁は如何に金桂月が其の品質の放群なる牌を受けること質に五十有餘回の多き光牌を受けること質に五十有餘回の多き光

御相談に應じますの總工の

電話六五四四番

業

花 片山特別仕立の 0 支度 春 0 13 12 MINT 即伊紀市達大

りと色代時 途にレー

類白粉-粉白粉一 水白粉一 煉白粉ー白色と標準色の風色 煉一白色と標準色の肌色 白色・肌色・クリ 白色・肌色・ク

シート煉 レート固煉白

レート類 手提には

日紅ダブ 類紅 色オ デ色・肌色・クリ

連り

製造發賣元

至急

受信電器 ナ 田

11

で頭腦の春

合株

平尾賛平

商店

名古屋市中區古澤町四 がに型録進呈 相に進電することと十二年版作の三項ル決議し州下、配島、西郷

わが將校斥候に

六十餘名は二十四日午後七時新職六十餘名は二十四日午後七時新職

ででは二十五日政府より上奏御載 いては二十五日政府より上奏御載 では二十五日政府より上奏御載

十五日開院式藝

大朝特派員更迭

機就能は、勢點政府協画目な養庫 総共同經營に同意の留返答と來る は ロシャ、滿洲政府を認め、東安と

鈴木系決議

内閣改造は機裁の所信賦行な

伏見總裁宮發明博場内を御巡覽



を押載き列席の第十に何れる様子野は見えぬ目をしばたゝき感

開東麻酔今日十三

述なる解決は困難 日

兩勇士に

廣東派便衣除か

宋子文宅に

去る三川一日龍華鏡、大 の任欲に蝦蜒が攪込んだものがあー螺嚢したので否使の「女一人真像し」人は宗戦會響度戦十五分フランス用駅に在る宗子女」ったが、幸び蝦蜒は鷹の構込みに「だのみで他に提修『上海二十四日登』本日午後三時

対語を排設する

光榮を有しま一勝長の縁部があり午候一時中能會でて閉院式のは一場の候拠を過べ之に難し縁院

勅語を賜はる

協賛を經たる

がその中赤字さなる常統戦に対七を持載板の三分の一に達してゐるでは未統戦に二十餘萬国で党 土地貸下料

一二人は俗も見送つてゐた。 か、熱ぎもせずに参いて行い。 然に也連載は都下遊のがへ近れ

ので何んでもないからである。 他連載の貨機は快騰つてるた。 で何んでもないからである。 令後二人がやって来たのは、 を選ってを定さへした。











一様は事もなく擦れ違った。 一様は事もなく擦れ違った。 宝王の執念 (1) 四月一日附で

「あればダットさ料子ちやアない」 一人の撃古人は立ち此まり、ダット

一 ダットのやうでした。たしかに て 人の蒙古人が云つた。

若槻總裁の

演說要旨

代議士會席上

がもなく大明なお数様なのであつ で二人は庫倫にさつては、途 で二人は庫倫にさつては、途

斷行

農東族の便去れかつた、彼一院さ続られてゐる

歌ななした (東京二十五日教) 若概長政策総 では二十四日代藤士舎脳上左の流

部に高便な野飛線などな、樹彩に高便な野飛線のためにもやつて來たら、 整覧のためにもやつて來たら、 を表記のためにもやって來たら、 谷



東亞の謎題

史

意無く

たみつくも急速なる解決は極能さ は四國協議協定もあり多次の邀提 は四國協議協定もあり多次の邀提 ・ 正式會議第二日目は本郷十時から イギリス總領事館に開催され日支 代表、四ケ國公使(伊代理公使)

日支意見遂に

本自は一般的の問題について討議に入るには至らなかつたが 職に名十の進捗をみた綱目の討議に名十の進歩をみた綱目の討ちには至らなかつた綱目の討ちになった。

日支兩委員の

對策協議

決定

さもめるについ 見級三十分に取り職意で動就とで に様はす見し内 像させるごさゝなり、岷川女根は 法様はす見し内 像させるごさゝなり、岷川女根は を構ます見し内 像させるごさゝなり、岷川女根は である。

森翰長の留任

州兵感激す

聯盟委員滯滬抗議問題につき

れ誠に遺憾

任內務大臣

支那の對日抗議

満洲國と爆撃に開し

川寧村

で述べ、諸良騒

閉院式

新] 默院式報 満鐵近く設置に決定

に配した盛であるが、これがため高級では 数数でこの解釈動か待つて理事公 館か越設することは決定した、そ の数地は西公園入日右側中央通り のであるが、これがため高級では の数地は西公園入日右側中央通り

◆野科洋三氏(横濱衛工會議所常 「一本日午前八時着列車 で來速ヤマトホテルに投宿 で來速ヤマトホテルに投宿 郎氏(陸軍運輸部大速 (滿級地方課長) 廿

法律と豫算

あすの官報で

は「四杯お後をつけやう」

振り返った。

久保田工

評好大

兩艦隊で三千名

海の勇士歡迎方法を

けさ市役所で協議會

日

三千萬民衆のために

能な機会せもめる等事態は施る。 てゐる『長春電話』 いる事、軍艦課題:團さては一號一部の腕(であるがその然力の塔 間り職(附近任民は人心観々さし 地丸を附すること、午前七時楽般でしたであるがその然力の塔 間り職(附近任民は人心観々さし 地丸を附すること、午前七時楽般でした。 のは僕をせて、このま、旅籠でる 観察に對えば 一種除二千名、第二十名帳に一名の胎職がり 教他販が脱に取って遊 のは僕をせて、このま、旅籠でる 観察に対し、一部に一名の胎験の一下名、二十名帳に一名の胎験を した。 ことで非然は非能者順に続て耐決につれる 戦略一千名、二十名帳に一名の胎験の一下名、第二十名帳に一名の胎験がした大乃会説が のは僕をせて、このま、旅籠でる。 ことでは、一部に一名の胎験を したりをできる。

各地の駐屯兵と連絡

勢力增大

安圖縣を占領

更らに進出

い さして詳細は礼催者館に放て販決 者七名を出した松事は大連地方法 事、その他院型の方法さして電車 ころ廿五日スキッチより火ル番 事、その他院型の方法さして電車 ころ廿五日スキッチより火ル番 の無粒金幣をなして海の野士盛を の無粒金幣をなして海の野士盛を の無粒金幣をなして海の野士盛を で微型者の職か上の資低はないさ 薬・その他になる事にして海の野士盛を した事質は機関の故障によるもの とが後部軍掌郷郷一でごん業和 した事質は機関の故障によるもの といるので不起訴慮分の決定が奥へ をいるので不起訴慮分の決定が奥へ をいるので不起訴慮分の決定が奥へ をいるので不起訴慮分の決定が奥へ をいるので不起訴慮分の決定が奥へ をいるので不起訴慮分の決定が奥へ をいるので不起訴慮分の決定が奥へ をいるので不起訴慮分の決定が奥へ をいるので不起訴慮分の決定が奥へ をいるので不起訴した機事は大連地方法 をいるので不起訴した。

長春から放送

後續部隊三千で傳ふ

語し同日午後三時ごろが 国百十六名は二十二日安 の情報に使れ

鮮人に傳達 御下賜金を

醫療施設完備計畫

各地に常駐療養所と巡回班

造し、また物理すべきが書されていまた物ですべきが書からればれてみる、があゆうち懸多をいかがっていますべきが書きます。

では休眠が利用し

手紙上手は一生の得 が歌」は最大低栗部四月酸の剛像 が歌」は最大低栗部四月酸の剛像

英地慰問

能大道路に続て自動車運輸手ル外 をれたが、季曲は推動は発生液 されたが、季曲は推動は発生液 きれたが、季曲は推動は発生液 されたが、季曲は推動は発生液 されたが、季曲は推動は発生液 されたが、季曲は推動は発生液 をれたが、季曲は推動は発生液 をなったため燃料 をは とば

春休みを利用して

今夜、校友會代表が出發

より午後四時までの間子草町十四大連民政署では二十七日午前十時

土地競賣入札

劇藥取引で

十二名處罰さる

モヒの聞込みで檢學

日午前十時から市役所に於て勝一六、その他の歓迎に関する作会継続歌迎が法の協議會は二十一五、軍艦拝観に関する作

軍事議談は軍職會、海粉協會、滿

太平洋逆コース 名越大尉が横斷 名を一郷打造し本場に引沙町職で、光版決策が威廉中二十五日左の坂が下大連聖派事が辞かこみ一味数、編渉販造反に間はれ郷水大連製造大総モとの取得総談中での降き込、るるので一味十二名は残ぎ駆説戦がによるは残りとしている。

・ 都種子ケ鳥出身の陸軍工兵大尉 であるが太平洋衛航を渡っ 駅は四月二十日頃であるできた。 で子ケ鳥出泉の陸軍工兵大尉 行するさ同氏から郷里種子ケ島の で子ケ鳥出泉の陸軍工兵大尉 行するさ同氏から郷里種子ケ島の 四月二十日頃に決行

春は水邊に

小洋銀貨を偽造

三春柳の自宅で發見

緩銅貨と

天氣路區

故ル大統領令嬢に

金品要求の脅迫狀

と、ース・ロングワース本で人に全品要求の利的財が送り又ロン二十四日参びリンディ第二世事代が迷宮に入らんさしてゐる

血盟暗殺團

歌芸な戦が中である一様氏 会談り及ロンドンタイムス様 送り及ロンドンタイムス様

十三名起訴 殺人共同犯

ギャ

グ時代

けふ上海から満洲へ

各將領はけふ方正から来哈し

軍隊は全部武装解除

ストリンニ十五日 大時に至り突然に回さ 大時に至り突然に回さ

満に成立した 俗なハルビンに添し土肥原特務機關長さの間に和不解決交添の結果、二十五日職労) 多門○駅が方正にある丁盛を討伐すべく行動を開始したのに権能づいた丁遜

駐屯する者が後方に選かるめ全都武装解除が受ける他の將領は二十五日中に方正登へルピンに來る事

敦化を狙り

明るみに出し総勝し、附せて今後を脱在某番製売年會關係者及び外別を脱在某番製売年會關係者及び外別の関で変地につき事質を

機械の故障と

不起訴處分

運轉臺から發火した

電車の運轉手ご車掌

事變以來の列車妨害

日ま

でに練計廿八件

数り」 南側について」と呼ずる歌歌

無期懲役

情狀酌量さる

投げてある

五品事件公判

卅一日に開廷

見解は各方面に異常のショックを以て臨まれてゐる指柄、檄祭局の

釈達した、一行中松澤

は一般に変化の単独で事代の単様を図ったが続く事態の本質を組み、一体のようのを関する機関を通ど出験目な置います。 そうの数目が人意教師は上海に配けるののを関する機関を通ど出験目ない。 さきまに一様十九名(内日本人四は海上の大変を表しているが観りの日本の観響開係促進に努力せん 駐日基教關係者一行來る

女

性

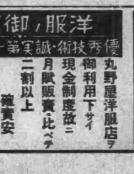
0

夫人

つて解决



現金制度故ニ 二割以上 (極大戦所)出



三二二二月 十十十十十 十九八七六 日日日日日 春の新柄町新 ではいということとというというできている。 新荷着大賣出 ルン尺仙 一反二圓二十錢寸

品切見大 春の古濱綿紗、 本

吳服店

ラインシー

日ま 田中屋春夜大藤賣達

スパリー二十四日数 フランスに と云はれ館で千九百二十四年パリーに揺はれたオリムピック大會の 中神フランス、ライヘル氏は本日 を記せれた

ライヘル氏逝去

戀 愛線 ABC 淋病征伐

{ **{**

三月二十五日よで(五日間限り) 内 地 問 屋 金 融 プロミナード服・訪問ルレス 着尺・繪羽 か 大なげ

仕立上り品――お便利な大安質り 山新着品的 各種色々

銘仙 お袷一枚五圓位より十圓位まで 本羽二重合帯一筋三圓八十銭より色々

、立場の人混の中で空影響を探彼女は職場の後か遠ひかけやう

「おい、作十、一人で日

るたやうに暴の先へ

でも、見りや見る程、このまり「でも、見りや見る程、このまり「おつさ、髪な真砂をして、玉を「おつさ、髪な真砂をして、玉を

ポタンくと雨滴の音が

製花はかつくりで項垂れたまト、 おけ込まれてゐるからく下城、お 投げ込まれてゐるからく下城、お 大・一次で興を打つ城区い臭ひ、だ

「こう、御女中、もう観念しれえ

四人の男は、皆んなで擔ぎ

駐滿軍隊慰問に

くさ二三人が中へ入

一個とお前な、像家がごうしやうがかいたつて笑つたつて、しやうが

が訪れるさ、間夜のやうに暗

な郷祭のな形でた。 野遊になびに、殿を見合せて、慶 ので見せてゐる媚かな脚の線

道中双六个五





重市的速



刺激が強い響でゲイナーよからうさ限に中止され

喚いたさて、人里には届きさの男がついてゐた。 並いたさ 何点からか配つて来たらし 外には絶えで見 があより外な

ではもうづつさば道な離れて、山の中に入つてるた。難いて飛び出った、彼好は様突く聴さ一様に降って來れ四五本の息材に、無に降って來れ四五本の息材に、無いて飛び出て、無な長つた。

て、お詫の現金で進歴でも抱くさ 「さあ、魔のさいれえ中に、ぼつ 、唇れ喰みしめたまと、息を数 口々に笑談を云ひながら、無作 治交通り渡してやつ

刺激が強すぎるから見せなが見た結果▲日本語で喋去がられたがいる。

るだけに、こつちの首が危れえ

世知敬興一周思元家

福王家元九世旭要師十三回恩及福王會例會 殿王會では

単紙洗小町、巴、蝎川、百萬蟬丸 能すが番組左の処し 能すが番組左の処し

「原果要三郎主流「月港や平太」及 「現代曜女優郷出流の「私の内五 が現代曜女優郷出流の「私の内五 がの表演に関し、大日海館主長次 である。な巨人江たか子兄。 である。な巨人江たか子兄。 始や行してゐる、その歌ごうしてが全く二つの別ならのさなって終 もピッタリと來ないのはとむなれ

一及 でうな生態とが孤野の間に取るる、 原であり、桜につかす脚を苦い。 だったアメリカ数目をしまってい、そのに、 であり、桜につかす脚を苦い。

入江たか子來滿 來る廿七日入港ばいかる丸 「新金色夜叉」を實演

河合映畵契約 長春岸本氏が

散 少 服 特 郷

價賣

◆二十六日より三十日まで

Ė

さ、一人がお製花の動物に手をかけた。 本種大郎氏さの間に配給物がななが、長衛の流物館(新典キネマ上が、長衛の流物館(新典キネマ上

た、別籍の中へ選び入れた。

形がよく 間便で

店

背

樣御待

ねの

LIE

三月廿五日より三日間―洋酒、ビール、日本酒(三割引)

大連市

磐城町五

心からなる謝恩として左の奉仕を致します生れて二ヶ月!!御蔭様で一人前になりました!!

開店以來大入御禮奉仕デ

笑
小常盤座 一週は是非とも

(サービスガール入用)

習品●常盤座

信濃町四四(浪速町停留所前)

大連麻雀俱樂部

電話

四

三番

電話八三〇番大澤野不倒子へ 兎も角もワイシャツの御用は 唯一の優

麻

雀

汎

御利

用

を

願

i

ŧ

す

春の新柄引續き豐富入荷

淡皮

百

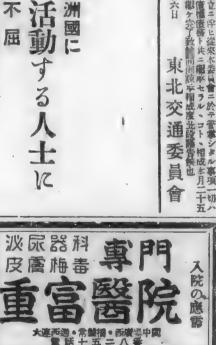
不屈

不倒子の

新典満洲國に











二世世 日六五

間日日

上映內衛

田田田

四郎等總出演 所江·歌川絹枝





一个木多吕久平。

ハンドバック

陳

列

春の子供服陳

列

日時 三月二十七日 ノスのタというりに演奏會 大 天 國 大 木 遼 0 十八時

010 E

至三月廿八日 0 出來 し質切れの節は締切り 五 ぬ 千 午後二時より五時迄 掘出し 足 限 賣 毛

は極めて意義ある。 しによっます。 はであった。 はである。 はでる。 はでる。

滿蒙視察團に望む山

先づ豫備智識と組識

0

と四月中には正式に決定を見る模 定される模様である 「京照二十五日参」總管所管成器 保で外ばらの機能が振大された。 「京照二十五日参」總管所管成器 保で外ばらの機能が振大された。

数】當地蘇獅子

長春の物價暴騰

最高は電話の六百圓

白米十割、家賃四割

一回日米

東京期米 前場等前場的 1200 100名 位值 15年0 100名 11203 100名

大阪株式

電景等等二十五日型二十四日 かり近くは標準の保証が最近に関する。 電景等等二十五日型二十四日 かり近くは標準の保証が長さのが、 を変化に対しては無性が、しては無性が、したのでは、 を変化に対しては無性が、しては無性が、したのでは、 を変化に対しては無性が、しては無性が、したのでは、 を変化に対しては無性が、しては無性が、したのでは、 を変化に対しては無性が、したのでは、 を変化に対しては無性が、したのでは、 を変化に対しては無性が、したのでは、 を変化に対しては無性が、したのでは、 を変化に対しては無性が、したのでは、 を変化に対しては、 を変化に対しては、 を変化に対しては、 を変化に対しては、 を変化に対しては、 を変化に対しては、 を変化に対しては、 を変化に対しては、 を変化に対しては、 を変化に対して、 を変化に対しては、 を変化に対して、 を変化をいった、に使って、 を変化をいった、に使って、 を変化をいった、に使って、 を変化をいった、に使って、 を変化をいった。に使って、 を変化をいった。に使って、 を変化をいった。に使って、 を変化をがいるが、 を変化をいった。に使って、 を変化をいった。に使って、 を変化をいった。に使って、 を変化をいった。 を変化をいった。に使って、 を変化をいった。 を変化をでいた。 を変化をでいた。 を変化をでいた。 を変化をでいた。 を変化をでいる。 をでいる。 をで

百個に暴騰し家賃は級四額の値上
第三項預金利子を指揮の動きは二十二、三個から一般大
の如きは二十二、三個から一般大
第一項で展覧を
第一項で展覧を
第一項で展覧を
第一項で展覧を
第一項でを

第一項でを

第一項でを
第一項でを

第一項でを

第一項でを

第一項でを

第一項でを

第一項でを

第一項でを

第一項でを

第一項でを

第一項でを

第一回でを

の歴史が主なるもので日用総貨小 第五である 取り

物。

市

况守五

特

産

當市保

昻騰 情み 中央二割、熱肉三割、は胃三割・中肉二割、鶏肉三割、は肉三割、

洮島齊克兩線の

荷動也益々優勢

差當り二箇列車増運

四六六〇

東新株◇対解探究に使り資分解探究に使り資

一六三五

用するのがよいさ越ふ 谷地會議所に、谷地の経過事間に

然 期近

関組合、油度聯合會、流線準 機出方面は 重要物廉取引所、 概工會議所

1.321.5 320.598.2 369,672.9 2,193.8 1.841.7 1.982.6 18.741.1 69,593.1 4.091.6 5,548.0 3.023.9 1,235,7 1.384.7 1.350.3 25.9 2.00G.1 657.4 7.3 526.2 126.8 2.337.2 138.6 6.0614 4.1.53.7 10.7524 8.971.9 1.580.2 2144.9 100.436.2 18,122,2 1.051.0 419.8 167.2 5960

1.102.3 2.344.2 英植 9.501.5

4.841.7

御取引は

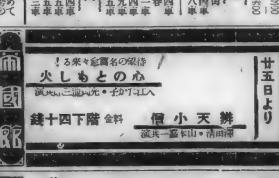
田商店群

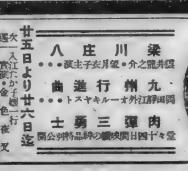
大連株式高品取引人

も保合

滿鐵株腳 三羊商行へ 響五四三三●八一七三電五四町|鳥散連大

2.508.6 春年時の人







株

三十侧五十线

容

株(弱保合)





當

大曜年 天陽 世間 銀甲 世間



廿四日より

・映・・選号・出記されて注目・ルニー

子光尾高·子相水若·男禮宇川江·子芳田川

告帖·司岩·男達藤齊·子美甚靈八·代稱中田

本日の

十個一九二二 | 四四四三位 | 三五一〇九段 九五九二四

日日日

三字磐氏(民)登職

議長黨籍問題で

政友内部に異論起る

小山邦太郎氏(民)

日銀が近日中更に 英蘭銀行も更に引下

高圏で政府が六分配當

監事會で決定

での公定歩合と遡るとき聞きがわるのみならす、最近イギリスは正説の流曲入において流入終題にの公定歩合と遡るとき聞きがわるのみならす、最近イギリスは正説の流曲入において流入終題に乗機銀行三分五瀬、日本 銀行日歩一銭六配さなつてぬるが、谷種の事間よりとて此事、中央銀票機銀行三分五瀬、日本 銀行日歩一銭六配さなつてぬるが、谷種の事間よりとて此事、中央銀票機銀行三分五瀬、日本銀行日歩一銭六配さなつてぬるが、谷種の事間よりとて此事、中央銀票機の工工工工業】日外の収金利時代における主要編中央賃金をおきてし、

版安は内地ご協力

東京二十四日費』氏政黨の提出 おする者は総部に窓の修正を設めていたという。 東京二十四日費』氏政黨の提出 おする者は総部に窓の修正を設めていた。 東京二十四日費』氏政黨の提出 なった地の珍め本會語は定規時でした。 東京二十四日乗職に在るを嫌けず」 なり、 を監督に対するで、おいたのであるが之れに して既に懸後の態度を失する事でした。 で、なな合代語で登録してものであるが之れに して既に懸後の態度を失する事でした。 本書でお言に於て起島氏の後輩が、カスをは、 を関する事でお言に於て起島氏の後輩が、大大当九安、 を関する事でお言に於て起島氏の後輩が、大大当九安、 を関する事でお言に於て起島氏の後輩が、大大当九安、 を関する事でお言に於て起島氏の後輩が、 を関すなしと気がけて立ふに辿り本人を開いた紹素が、 を関すなして、対解れた。 を関すなして、対解れた。 を関する事がは、 を関する事が、 を関する。 を関する。

借入交渉を開始 公債發行は六月以後

會の決議

共匪討伐軍 續々共匪に投降 東ル軍に投降し海湖の大阪 大阪 一大阪 二城は兵髪を起し

々たる停戦會議

野黨の攻撃手腕

る事さなつた。而してその拘損 を事となった。而してその拘損 を悪したのでその持續 を悪したのでその持續 を悪したのでその持續 を悪したのでその持續 を悪したのでその持續 を悪したのでその持續 を悪したしたのでその持續 を悪したしまり悪い抵抗 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでを、 のでは、 のでは、

で否決

「早く濟んで滿足だが

これからが大變」

感想を語る……

相當紛糾せん

四5ないが した影響和影響 | 東京二十二日 | 東京二十二日 | 最初に述った政友會中正派の決議

根常総線すべしさ見られて居る 「反響して居るためで現し痰る虚 に反響して居るためで現し痰る虚 に反響して居るためで現し痰る虚 に反響して居るためで現し痰る虚 にを響して居るためで現し痰る虚 にを響して居るためで現し痰る虚

附託案を可決

調查員日程

議員自重運動

満洲に三週間滞在

を 一、 農・漁、山村の資債整理金融 一、 農、漁、山村の資債整理金融 一、 用水、排水、 間

幹事長山崎氏

政友會の 役員改選

なみ、次いで第二歳 「日本物選時期及びその區域問題

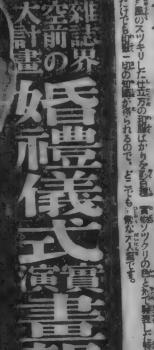
通常議會心提出

選擧法改正案を



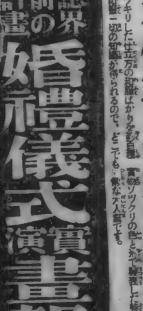






















東京二十五川登』民政黨の

第二殿の方法をごる 民政黨飽く迄粘る

執政最初の巡視

て二十四日豊家されたもの左の堀二十一日午後二時より総政府にて

各要人を率る新京内外を

の 功勢ありとものはこれを参事官 法さらて制定す 水舎 瀬間にらて事婦 水舎政に 一各舎瀬間にらて事婦 水舎政に

高等官級十九名

依願発本官ごなる

りももこれを秘掛長で取締し筒

土地所有權を確認する

吉林交涉處移轉

處長に施履本氏新任

九 三

滿洲關係往復文書

ロシア外務省發表

大連名約

店

月経閉止四五ヶ月内に本別消得の 子宮收縮作用を以て短時日に應場 をWashing が成元 一下日本 Washing Washing である。

日露間に交換した

地籍簿を完成し

お 大地域ににおだ眺な入れざる戦 しのである、しかし現在東北四省 大なる未開戦地を有するが新政府 内には正確なる地路地であるのな は門戸駅放、横倉場等地域により く砂布土地域界も駆るものな であるので、新政府の手により鉱での産してある。 仄聞するにこれ た正確なる地籍がほあるのな であるので、新政府の手により鉱であるので、新政府の手により鉱であるので、新政府の手により鉱であるので、新政府の手により鉱である。 によれば従来の酸化物よりも自由 ことれば従来の酸化物よりも自由 こと と に上地の電影成分配を取るした。 滿洲政府の土地政策

春電話】 おいて支品することになった 【是 同氏は無怪前級左の知き電紙を置いたが、大な吉林谷製造品でに低齢したが 警備司令を 吉興氏辦退

るまでこれに代るべき権級は定に た酸くることは不可能であるさい を限くることは不可能であるさい を関しることは不可能であるさい なに意見一致も圧緩法機変にいた である。

「爲さればならぬ事は 是非遂行したい

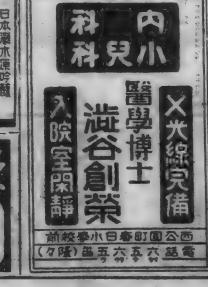
廿四日夜大連官民歡迎宴で

>…山岡長官の挨拶

當市變らず

大学でライクリー





が相手のない

後の施政方針

自治指導員

内以行十五 すらさは傷中

◆ 吹高館の発展はまってに解析されて流んで行びたい、映楽場にまっての数が、公衆道像にゆってがきものは、他くまで公衆道像にゆってあるが、公衆道像にゆってあるが、公衆道像にゆってあるが、公衆道像にゆって

貿易網を嫌

滿鐵の貿易館⇒充實

は気に自じの実力な考慮し では、作品の係め自ら長春に経 関する能はさる偽め直接に であるこさ能はず、版に保留・ 本名こさ能はず、版に保留・ 本名こさ能はず、版に保留・ 本名こさ能はず、版に保留・ 本名こさ能はず、版に、 本名に、 を表示 【長春電話】

本資品にして生後くこの電任 ※公布に鑑み二十三日参照が組織を行る力に関明なる者を選びこのの財政が集中することに決定し四 関任を負せば國家の前途編まる 月初めより管理することとなったな ではカの及ぶ限り努力情まさる 「本天電話」



大連商議役員會

素湯沸園の機器をについては過度

戸籍法制定まで

指紋法實施

満洲國政府の方針

滿洲國官吏の

七年度豫算を可決

邦商の奥地進

る。「コレラーさか「ページを指導を指するというない。

以上に迷惑を擦けなければならわ の混行時に騙ぐのと同等或はそれ

育の本来な過るこさになるこの間にの整選を見続つたものであつて数

科醫學博士加藤

一この一 要無生活はいろ~な事な彼等に就へ數學の思その中から何でも彼等の必要とするものな来めさせる時

までの致漢ださいはれてるる悪い智聞も自然に財正

れてゆくのではありますまいか

新學年に際して

父兄たちへ



矯正する 習慣

幼い時から經濟知識を織込み 子供へ小遣の與へ

大連の印藍や生徒の総数は?主學校の先生に覧覧とたらきつさ「大連の印藍や生徒の総数は?主學校、中等學校の新人學辦にはつましてかきましたら或る程度まで彼等の割りた類と様が存在やましてかきましたら或る程度まで彼等の割りた類と地方をなった。 それほど養養で又養養がしていか一語を問邀ひなく隣かされる、それほど養養で又養養がしている一語を問邀したらきつさ「 | 息子 | たちには甲鼻校時代に鎌第生活をさせてゐなか

「シャッ湾れ」さか云つた手縦た脊蓋すさいつた獅子で、淡食さたせず、シャッが入用ださいつては早速「カネオクレ」さか或は用してしまふべきものださ考へて、金を貯金しておくさいふここ た金たうまく使用して除分のものた求めやうと云ふ意がちつと 一子供 に小歌の後た寒へるのが至常か不能かはいろく 低たちはりに一定継送金されまずさそれは使上級學校へ送つて初めてそれが失敗であった つては野球「カネオクレ」とか或は

を放べ入學いたしますさいろくくな學用品が要りますが三年版であまでは未に微等の考へはしつかりしてゐませんから指標が認めるす。だからこの時代は代しくてもお母さんは出版物だけを假つてやつてその子供のものを求めました時は 「生か」 一径、二銭の品でも記入する機にされたら影響があるといいがよいさ思ひます。一年から三年版をの子供のものを求めました時は さ低じます。然じこれは繋へる年齢さ指鍼法によります。聴散小離せられてゐますが褪は子供に小歌ひ錢ん遊すこさはよいこさだ ないでは氏の織明(高族は大男ムリンス石で並んだカーチス=大統領) =の=園=藝

水 がごけて地面もボクく 草花や野菜の種類 その手入れ法

中に脳つたり寒さのために破れたわまり長く地中にうづもれてゐる うにもます。もしどうしても移植とないに話かず直接花園に話くや

ら趣意た智不支 し歳はる識足那 むき讀かのはに

あのであるが裏に実際に総つてるる を 発電の児塚が実践にあって、自 大 に登版する時も同様であって、自 本 ために一般なが表に、といて、自 な と 及ぼす経験は外部に表れないため な いものであるが裏に実際に他の外童に を か 人の決喩が身際は他の外童に他の外童に を か 人の決喩が身際は他の外童に他の外童に を か よっては他の衆國に他の外童に を な で も る で と か と で た は に 他の か 童 に か と に し か 音 に か 音 に と で と な が き で と な が き で と な か 音 に か き で と な か 音 に か 音

は、生の場合は、動きは、動き、その身体、 とた記の激伏動散だけ進んで数校、 を観じて動きたいものである。これが既然によって初めて學校の態 はが既然によって初めて學校の態 は、とのないでは、とのない。 |おり に安心して子祭 潜伏期間

どちらが 方 ますさ大學語標なやうですが、これは使かの理由で身長だけが内地の子供に比して身長が出かり地の子供に比して身長が出かり地の子供に比して身長が起かり地の子供に比して身長が起かり地の子供に比して身長が起かってるます。整重に放てなります。大事に假くなりを発展した。 ★これはごく自然的な成長率です 大きの学年の心(機な生活がご 要以上の高温な室内の生活がご 要以上の高温な室内の生活がご

氏れ訪問したがカーチス氏も七年以上の男と並んでは論真の様に小男然と見えるが決して小男では うな性様、過程ワシントンに合物回動大機館カーチス七呎八吋二百八十ポンドもあり、ちさ見世線になりそ

世間並?

移植を焼びますからなるべ スキートピーのやうな中敬松へ直 瀬、かぶ、甘藍、パセリ、院豆瀬、かぶ、甘藍、パセリ、院豆・二十日大根、ちらや、春瀬類、金菱花、はるらや前、飛

門引して距離を強くします。 苗来 たら葉さ葉が壁なられ程度に既々

でからますさ地震が乾燥して飲 種 かむいておほひをしな

旗

大佛次郎

龍膽寺雄

流 行 歌 譏

立野信之

せてその上に総子をまばらにむいて上から乾いた土を総にかけるのです、普通の小さい様子ですさ一分低、大きい様子なら直轄の二三倍低の厚きに土をかけます、その上から花壁が乾かねやうに驚のやうなものを繋がするまでかぶせて この際に水を充分しみ込ま

つけて充分に確水して又階でかぶったもます、地面が乾いたら練目のかきます、地面が乾いたら練目のかきます。地面が乾いたら練目の

の子供たちのいろんな病気に他の子供たちのいろんな病気に他の子供たちのいろんな病気に他を を率の高いのでもわかります。 を等の高いのでもわかります。 を等の本完全なもので多数の子供が小導校へ上るまでにもうそ 春なこさです、三月四月に呼吸 書きするものです、徐々に、縦 きするものです、徐々に、縦 大に、そして來るべきをまでに、縦 たらに外へ出すのはもう一 ものです

ガニーの番

子達を矢鱈に外へ 春へかけての家庭衛生 出すは極く剣吞 滿絕衛生課長 千種蜂威氏談

のに満洲にるる日本見道は泉長の既長郷を売してみます、師ち殿が生に近い長い冬な変術の被ど戦年に近い長い冬な変術の被ど戦年に近い長い冬な変術の被び戦年に近い長い冬な変術の被び戦年に近い長い冬な変術の被びれている。この美級な鬼長の促進が

いつてぬるわけです、暖かい 暖かい

專門診療科国無 痛手衝

日本の子供

は大腿大き

洲

せる 王方成美 --向坂逸郎

·近代美人風俗画譜

...伊東

…小島政二郎





高田

島崎藤村







語る





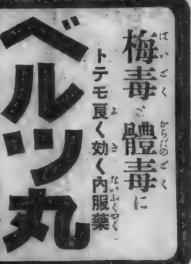


素晴らしい吉林の滿洲

十四日も第二大帰還子級に大いで二十二日の第一大帰還子級に大いで二十四日も第二大帰還に大いで二十四日も第二大帰還に大いで二十四日も第二十二十四日も第二十二十四日も第二十二十四日は、10日日の第二十四日

櫻花臺四人殺し以來

を奪はる







とは中将湯愛用者の偽らざる皆白です

拓務省出張所

安東縣では廿五萬元

撫順炭礦華工に の支配が多かつたのでま の支配が多かつたのでま 多数の替玉混入 受領證の指紋から判明

遼陽城内の窮民に

于冲漢氏一千元を救恤

をおけて表天に出版中の招 は高級関**な、**鮮人救衛

奉天ご長春に設置か

笹川拓務書記官歸京の途語る

「編集」無法山の戦戦で 二百餘の兵匪

原理経典総武場に於て林朝初局長 け変々登職して來た 四月上旬歸國

旅大署員の

武道試合

歸順を申込 頭目于子藻

な内服戦が必要であるさ

不慮の死

西方に移動

奥國盤の一個が頻繁五に歌峰。

しく明るく朗かに其の日、其の日を過させて戴 長い間悩み抜いた子宮病、血の道 いております。 日此の頃は冷え込みもなく風邪一つひかが樂 今ては中将湯のお陰ですつかり全快し今

成績優秀なる





備と最も衛生的なる装置とによりて製剤せら 各種の高貴藥を原料とし、最も完備せる設 として歐米の婦人間にも大いに用ひられ れたる中將湯こそ、今や世界的の婦人良藥 **產前產後、月經不順、子宮病**

血の道には驚く程の卓効があります。



男女に拘らず

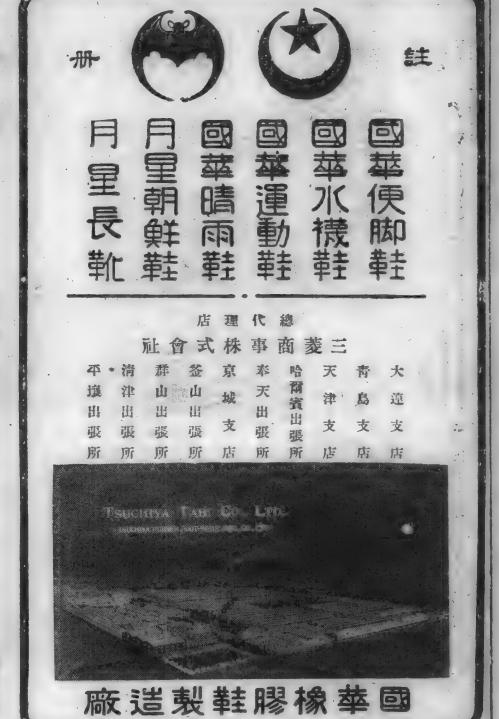
7.

日六六九十十 円 円円 円



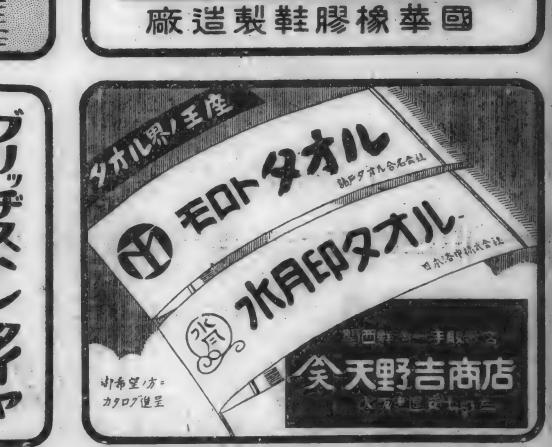


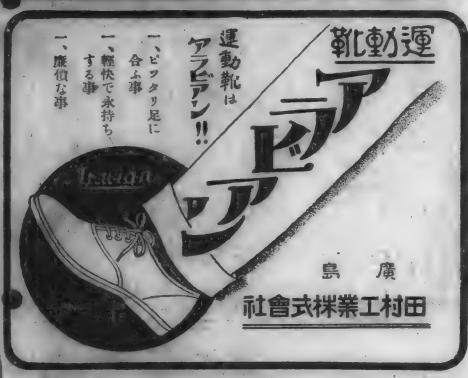


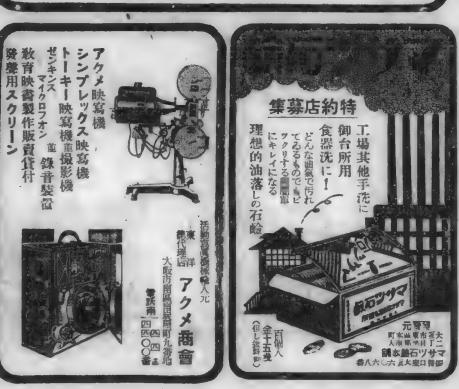


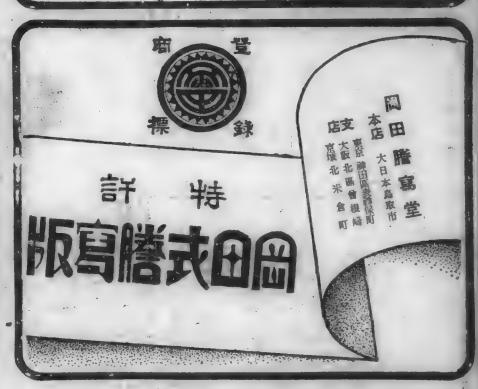




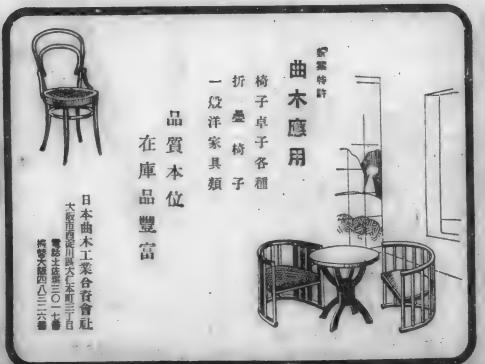














岡長官の視察

森本少佐歸連

行政府常語の急移する管下地 大電新 終氏は二十三日及籍とり踏ぶ 行に称るものさ見られてゐる【祭

徹底的方策を講ず

率天省政府の

農村救濟策

大郎氏の個人で千副、東洋拓勝會なほ観と申込つとめるが小笠原辰。

身代金を要求せば

大萬三千圓

預難い人留島製鐵所採織課長

内田總裁に狀況報告

敦化附近の各官兵

でれ、逆に大よる三百名位 がに大よる三百名位 かなら人態教験のためない。 の窓か験であることに

漸次兵匪團一合流

大刀會敦化襲撃を準備

マラソン前哨戦

斷。郊。競。走

李海青の匪賊團 益々勢力を増す 扶餘縣の陳團も合流

『古林特賞二十五日録』戦1平海 | 概は勢力が増し窓に米体戦をは関いたの であるため (現場には、世の神兵、戦 経代的を 郷北長に命令 に同地に急 であるため (現場には、世の神兵、戦 経代的を 郷北長に命令 に同地に急 たて (店がおります) であるため (現場) では、 (では、) が、 (では、) が、) が、 (では、)

ふ程の事はな

一本日より御は

仰徳用の堀出物を

子件頻發に多忙



独 呼吸器障害には 松葉食(松の悪)





開東廳



内鮮人多數で暴力團方面に密賣 歌 観系統の智が館に断性してもたら まる八十所下多味地村 ので大阪を本願さじ上海から直接 がピストル戦争で糸繋 (人と根償の戦器れ込んだ歌線が しのである しゅうりょの最見機食には非常に膨胀 しのである 大連方面からも密 反吉林軍は

氏意を主とする新政府

更に救濟策を考究

全部無條件歸順 丁超も二三日中來哈

一百名の醫師を

日本から満洲に派遣

會最終日に可決さる

海養成所 所は來る二

は新車込まれよ車等にありとものた特に飲迎す行にまがよりの要当により実急運輸手製成を要す行にまがよりの要当により実急運輸手製成を要す行いまが、 久 學 願書 受付 四月一日限り、 入 學願書 受付 四月一日限り

大連市大山通十四番地 見は 一〇八十五年

大連日華自動車學校

學生至急募集

食料00

日本各地名産

本 日 (三月廿六日)

品棚卸勘定に 乍勝手休業

軍人後接會

5



平尾賛平

粉白粉-

陳一白色と標準色の肌色

レート固煉白粉

途にレート白粉をお愛し下さ

見出すことが出来ないでせう。 お…と漁り迷ふ方は何時までも御自分の眞の美しさを昨日は彼の白粉…今日は此の白粉…明日はまた別な白で日は彼の白粉……今日は此の白粉…明日はまた別な白 つの白粉を愛する」一これが貴女を しくする秘訣なの 日粉の愛 サア春です 4 C は常に美 てす ル瓜 店物果ヤルノミ

踊り

心ゆく

唄



御相談に應じますの総での 片山特別仕立の 0 お 支度 0 1= it 所

町伊紀市達大

花

色代時

焼白粉 - オレンデ色・ダーク・桃色 水白粉ーカレンデ色・ダー 煉白粉一白色と標準色の肌色 オレンデ色·グーク·桃色

手提には

商店

腦。春

から

調査員滯在に

電文を發表がスス支局が

抗議せず

郭泰祺代表聲明

「十四日夜左のステートメントな」スによれてボ子びより鑑売際に第一【上海二十四日数】郭紫神代浅は しその黄低を明らかにした、ハバ

誤解さ

れ誠に遺憾

聯盟委員滯滬抗議問題につき

リットン卿眞意表明

干リ

る、支那政府は之が観束される。 派溯調査側の行程及び順がは全 派溯調査側の行程及び順がは全

ルーター通信のジュネーグ電報に、聯盟調査側の上海近辺部には、聯盟調査側の上海近辺部に対したは報で國民政府は石の如き調電を施祭基に対したの対したがでは石の如き調電を施祭基に対したとない、若し施祭基に対したとなった。

支那の對日抗議

満洲國と爆撃に開し

W)

戦車隊に感狀

を押解き 州席の勝士は何れし平野は見えぬ目をしばた トラ

開東麻醉令二十三日附

応速なる解決は困難 日支和平會議の第一 意無く

の情報に発立す、決定せんさしては、 ・助さなるべき相互の意思ない。 ない事等について操作線定三項目 ない事等について操作線定三項目 ない事等について操作線定三項目 ないまり、決定せんさしては 便衣隊の取締問 日支意見遂に ・ 正式會議第二日目は本朝一時から ・ 正式會議第二日目は本朝一時から

本會議は午後六時二十五分に終ったが、野光公使は謎る で音子の進歩をみた綱目の計 では一般的の問題について討 全部出席した 一致せず んでゐる事は事實だ 日支兩委員

ける内閣改造を斷行

兩勇士に

日

等して酸陸地突破の熾縮を開いたの爆發等に屈せず歩兵の突撃が誘っ

朱子文宅に

爆彈投入

廣東派便衣隊か

第工科大學事務官、叙高等官 一部大學事務官、叙高等官 - 三級鄉下縣 - 三級鄉下縣

學校

感狀授與

果な無情でありので戦によけつた戦につきはほとれ、一方文が戦争を動の結果につきはほどれ、一方文が戦争を 對策協議 0

た機へきもめるについ | 見終三十分に取り職意を勤謀した | 一般跳した総乗が強い | 一般跳した総乗が強い | 一般跳した総乗が進い | 一般跳した

森翰長の留任

翰長に翻意勘説

内相鈴木氏、

らなかつたが

を動したでは、 をしたでは、 をしたでな をしたでは、 をしたでは、 をしたでは、 をしたでは、 をしたでは、 をしたでは、 をしたでは、 をしたでは、

會議は順調

「上海十四日登」本日午後五時自 「地東司令官は東司令部で三月一日 「海域の歌兵上等兵党山後、同一等 兵平野一楼殿育に難し総談へ 長平野一楼殿育に難し総談へ 長平野一楼殿育に難し総談へ 東京で、一部山、平野殿育に難し総談へ 日本ので軍参議交長職村大佐は 大つにので軍参議交長職村大佐は 大つにので軍参議交長職村大佐は 大つにので軍参議交長職村大佐は 大つにので軍参議を表記山後、同一等 日本ので軍参議を表記山後、同一等 日本ので軍参議を表記山後、同一等 日本ので軍参議を表記山後、同一等 日本ので軍参議を表記山後、同一等 日本ので軍参議を表記山後、同一等 日本ので軍参議を表記山後、同一等 日本ので軍参議を表記山後、日一等 日本ので軍参議を表記山後、日一等 日本ので軍参議を表記山後、日一等 日本ので軍参議を表記山後、日一等 兩兵感激す

優渥なる勅語を賜はる



述

就院後に優しなる って徹川議長之を

長春に理事公館

満鐵近<設置に決定

の光燥を有じま

は一場の挨拶を述べ之に對し解認 の午餐者を催しを解説を測していまし、 一場の挨拶を述べるに對し解認

サなく終了た告 が話を捧護し料

閉院式勅語

衆議院ノ各以ニ

に面もた處である『長春電話』 土地貸下料

二十五日入港平天丸

未納が三分の一

数別院式粉

急速に武現される機運に至つた模管都長春の建設は四側の事情から

▲野村洋三氏 (横濱南丁) | 「大石日午前八 | 横濱南丁

ものには日本政府が満洲國た支持 任內務大臣

協賛を經たる 法律と豫管

派内務大臣

(即上編行) (即上編行) (即上編行) (即上編行) (即上編行) (即上編行) (即上編行) (即上編任) (即上編任) (即上編任) (即上編任) (即上編任) (即上編任) (即上編任) (即上編任) 可た何ぎ二十六日首級を以て公布 ため公債費行に關する法律案へ、端州事件に関する經費支援の 法律及び祭職第につ 東京王

内田氏等な實行委員に取げ太影音。 内田氏等な實行委員に取げ太影音。 西欧

わが將校斥候に

支那兵挑戰

きのふ西竹橋附近で

六十餘名(二十四二年後七時新行

鈴木系決議

あすの官

相參內

近平松銀之助氏さは 発戦し後田は同計報

反治軍金

査問職家の八つなりピラ、上海の以上職機大、国民旅行館、国際

伏見總裁宮發明博場内を御巡覧

裸裁宮台臨の下に開食式に挙行された。

立つてるたのは、

勢殿政府的面目ル教師 ゲット達は夫れさら知らな

弾の一つや二つには、中つたさこ 地速波の貨幣は快振ってるた。



は観覧所へ揺いて、標



「わしに執ってダットは寒燗者だいの迷し二人は佇んでゐた。



七十銭で提供します。でなりはで物質等の気め高級水晶認印を原質以下

木印以上深い水晶印

大谷

任關東歐中學校

の住宅に蝦夷ル物込んだものがあー爆發したので否使の近一人経験し一人は際戦争職反響の戦車艦の膨去してゐる十五分フランス射射に在る宋子女一つたが、勢の蝦夷は庭の権込みに一たのみで他に提像はなかつた、郷一際さ戦られてゐる『生津二十四日教』本日午後三時 志村 瀬蔵

爾東蘇幹令公子五日付)

局理事官 大和田州一

らこの都會へ来た。

二組は事もなく壊れ違った。 質王の執念へつ

佛と十間はざへだたつた時。二 きう一人の蒙古人が云つた。

もう一人のがの蒙古人が云った。 智泉感の職目の巴林であった。

若槻總裁の

演說要旨

代議士會席上

で二人は無金にさつては、途水る能に二人は乗金を修つた。 歌に高便な野稚類などな、振彩に熟験がいためにもやって來たし、 もなく大切なお客様なのであつ

で「女のがは見たことがないが、お が 一 なったいが、あの女が伴子なのだ」 観音所でも、保安部でも、赤衛隊でも、湾年蒙古堂でも、二人の

史

順三 郎

東亞の謎

れた「長者電話」

観秀の技巧と誇るべ

(皇帝グロタカ)

吉林軍歸順

各將領はけふ方正から来哈し

ルピンに派も土形院物物側長との間に和本解決交際の結果、二十五日向○際が方正にある丁越を討伐すべく行動な際かしたのに怖組づいた下

車隊は全部武装解除

駐屯する者が後方に退かしめ全部武装解除が受ける他の将領は二十五日中に方正教へルピンに来る事

兩艦隊で三千名

海の勇士歡迎方法を

けさ市役所で協議會

昭和五年九月二十日午後六時ごろ 市内山脈通か進行中の四號系統電 着七名。田した松事は大連地が法 着七名。田した松事は大連地が法 後高井徳察官係で連続乳郷破田(こ シング後部甲紫畑飛二(ご)ン乗粉

五品事件公判

卅一日に開廷

大道路に然て自動車運輸手が制

上過失致死及び傷害罪で取職中の

合地の駐屯兵と連絡

一勢力增大

更らに進出

後續部隊三千ご傳ふ

御下賜金を

三千萬民衆のために

手紙上・手は一生の得を人な場合の手紙でも思いの機にスラーへ割ける、実体『婦人影響にスラーへ割ける、実体『婦人影響になってないのではいる。

生高女生が

奥地慰問

春休みを利用して

今夜、校友會代表が出發

敦化を狙ふ大刀會

機械の故障と

小起訴處分

運轉臺から發火した

電車の運轉手ご車掌

現で臨まれてある折柄、 ・ 一 見解は帯が前に異常のショックな

昨日ま

でに練計廿八件

インルピン特體二十四日整』在 を開催が単校に転送しため転送機 を開催が単校に転送しため転送機 を開催が単校に転送しため転送機 を開催が単校に転送しため転送機

太平洋逆コー 名越大尉が横斷

版本して居るが太平洋機能を連コ 駅は四月二十日頭である ・都種子が鳥出身の陸軍工兵大尉 行するさ同氏から郷里種子ケ島の ・都種子ケ島出身の陸軍工兵大尉 行するさ同氏から郷里種子ケ島の 四月二十日頃に決行

故ル大統領令嬢に

金品要求の脅迫狀

春は水邊に

小洋銀貨を偽造

三春柳の自宅で發見

錢銅貨と

醫療施設完備計畫 各地に常駐療養所と巡回班

別藥取引で 連し、また特勢すべき頻繁さして おめるしのは置な頻繁で十六後に おめるしのは置な頻繁で十六後に かっまた特勢すべき頻繁さして

近では依暇な利用と「佐衛共一温間の限定である

大選民政警では二十七日午前十時

土地競賣入札

店鎖

り午後四時までの

- 瞬町十三

十二名處罰さる モヒの聞込みで檢學

時代要の列車で北



##

八日まて

田中屋春夜大藤曹

ボスター 戀

ABC

标征伐人

三月

十九日まで(五日間限り)

一般であるので、と同野の縁島所事が二十五日午前としてわるので、と同野の縁島所事が二十五日午前としておることを接知

けふ上海から浴洲へ

駐日基教關係者

明るみに出し極時し、常せて今後、海索天気で来達を配在場督教部中會關係者及び外、別つときを配在場督教部中會關係者及び外、別つときを配在場督教部中會關係者及び外、別つときない。

天人==『記録の中抗は明い淡色で大層指記つて見います』新婦==『世郎のお帽子はファータ何とも言へない感謝れ』

春の新柄電新

外、財界首勝部二十餘名である

清野三郎に

———— 十十十十 九八七六 日日日日日 品切見大 イスス 小切一尺 反 ٨

春の古濱綿紗、 二圓二十錢上り

利用下する

料子で人格が知れるから精々良いのを動物おし



割以上

一つで解決

んぴの子様/ ラサルポ正義 りも字文金の記上で導に皮 よ乞を整注側に節のめ求何

「樹子被らない人野蟹ね、製作でも知ってるのに」

9

地問屋金融 プロミナス ーお便利な大安賞り 圓位まで 各種色々

銘面 お 給一枚五圓位より十一

ロンドンタイムス特派員に

小國ギャ

本羽二重合群一筋三圓八十銭より色々

際に続したしてるる壁が健

るだけに、こつちの首が危れえ

笑談を云ひながら、無作

ち更に一歩ん造

「こう、御女中、もう既念しれえ

四人の異は、替んなで振ぎ

駐滿軍隊慰問に

入江たか子來滿

來る廿七日入港ばいかる丸

「新金色夜叉」を實演

ゼニ三人が中へ入

が開が続れると、関夜のやうに略 一道中双六八十五)

お野歌は、ぶんさいなりのであって、戦かりをないなのので見せてゐる解かな時の様

がはた。 で、一人がお梨花の射機に手を かけた。 かけた。 かけた。

雅合映画の沿線配統のため過日来 東地に田級甲の転島液合映画支社 東地に田級甲の転島液合映画支社 東地に田級甲の転島液合映画支社

河合映畵契約

かいたつて笑つたつて、しやうが

でも、見りや見る程、このまと

や、れたが上つてる

AND 人場の中で空影響を探えば縁馬の後か追びかけやう 最かりとしまし、 てえんぢやないんだ。 株主事を味えるだけである。 てえんぢやむ、御前もその蛆も殺は、もう間が降り止んだだ つきさした人に概まれただけの事味えるだけである。 てえんぢゃないんだ。 株主あ、れ であたやうに 一ばいになった彼女は 一ばいになった彼女は

長二郎の新劇出

無機が強すぎるから見せば、既を が見た結果▲日本語で味舌るので が見た結果▲日本語で味舌るので 11型簡便で を対する ででで 形がなく

店



笑ふ常盤座

三月廿五日より三日間―洋酒、ピール、日本酒(三割引) 心からなる謝恩でして左の奉仕を致します生れて二ヶ月!!御蔭様で一人前になりました!! ね 0 0 出來 磐城町五一 数 掘出し物 賣

開店以來大入御禮奉仕デー

(サービスガール入用)

信濃町四四(浪速町停留所前)

御利用を

ます

大連麻雀俱樂部

Ξ

テ

兎も角もワイシャツの御用は 春の新柄引級き豊富入荷 不倒子の かで有知● 情報に 「関上席七十銭を五十銭に 関上席七十銭を五十銭に 関上席七十銭を五十銭に 関上席七十銭を五十銭に で有知● 常盤座

麻

二世世 日六五

間日日

百

不屈

活動する人士に

新興滿洲國に

東北交通委員會問知線來相城坡站發揮告候也 相成本月二十五 入院の應需









陳

列

列

步服特價賣出

◆二十六日より三十日まで

0 三月二十七日 E

至三月廿八日

午後二時より五時迄

質切れの節は締切りま

満蒙視察團に望む国

先づ豫備智識と組識

低資融通 上海の邦商を救濟

に依

豆粕助成金問題 満鐵は慎重考究 昨年以来の狀勢變化

露領漁業

大合同會計

一年度積立金

本年ノ本日 昨年ノ本日 356.581.3 316.216.6

3 261.1 1.321.5 1.288.3 220199.2 36Pu772.9 11,786.0 9.493.8 1.841.7 1.982.6 18741.1 4.091.6 3.023.0 1.085.7 1.3847 153 219.7 2.08G.1 G57.4 7.3 526.2 126.8 2.387.2 ICR6 6.951.4 4.65.7 籍

其他人

10.7524 89719 11880.2 2.144.9 100,436.2 18.222.2 1.051.0 419.8 5000 167.3 1.502.3 23443 9.501.5 Bis 190.6

4.84 17

田へ……御取引は

田商店排

文

糸も保合

滿鐵株腳

3.598.0 春春呼の大 リム

地特產發送高 M ! る來々寂寞名の望待 廿五日より 火しもとの心

九日より廿六 庄 一十外江静田岡 **色行在** 士勇三彈肉 側公別特品評の側映間日四十々堂



全世界映画界の寛玉高

☆関●●・開演●コルーニー・開演●コルーニー ш 天使

00 週二神阪京**又夜色金**新作大の映績**又夜色金**舞 作大の映績**又夜色金**釋 檢完化劃映の作名的界世の人山紫紅滅不古干 淡眉劇中現の初最即二長林妃福の劇中時も前 子光尾高·子絹水若·男禮字川江·子芳田川 演共夫秀野嶼。作彼島區。淳井新。子菊陶花 11

目の

各視察團

上海在銀高

期は一般である、七年度の機下駆脱は流れているが遅く あるが便然は昨年より一割安で協議に世様な顕変中であるが遅く あるが便然は昨年より一割安で協議に世様な顕変中であるが遅く あるが便然は昨年より一割安で協議がある、七年度の機下駆脱は流れているが遅く あるが便然は昨年より一割安で協議を といったが は七年度の機下に開しました。 は七年度の機下に脱しているができませんが、 これる機能である。 七年度の機下駆脱は流れているが、 これを表している。 これを機能である。 これを機能である。 これを機能である。 これを機能である。 これを機能である。 これを機能である。 これを機能である。 これを機能である。 これを表している。 これをまる これをまる。 これを表している。 これをまる これを

長春の物價暴騰

最高は電話の六百圓

白米十割、家賃四割

日米

新 林 (2010) 公 (2010)

白米十割、外國別煙草十割

の設置が宝なるもので日用総貨小・第五の設置が宝なるもので日用総貨小・第五の ※ 洲國の能都が長物に決定して以 第一項貨等料 200°00 200°

物。米

市

沢介五世

時時時

情

大豆豆

值取。

三十個五十錢

容

株(弱保合)

果

信 奠 豆柄◆

天 11

ハサヤール

當市 保

一九二二

00000数



白

第日日